



銘柄コード 7564

2015年3月期 第3四半期決算説明会



株式会社 ワークマン

2015年2月12日 開催

- ・第3四半期決算の概要P3~P10
- ・2015年3月期決算の見通しP11~P13
- ・取組み状況P14~P18
- ・第3四半期決算の詳細P19~P23

第3四半期決算の概要

2015年3月期決算の見通し

取組み状況

第3四半期決算の詳細

決算の概要1

第3四半期累計期間 4月～12月

<単位:百万円、%>

	2014年3月期		2015年3月期	
	第3四半期累計期間		第3四半期累計期間	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	52,422	+5.3	54,059	+3.1
(既存店売上高)	—	+3.0	—	+1.5
営業総収入	36,945	+5.0	38,105	+3.1
販売費及び一般管理費	6,120	+3.4	6,367	+4.0
営業利益	6,458	+7.5	6,708	+3.9
経常利益	7,282	+7.4	7,540	+3.5
特別損失	4	△87.8	19	+316.1
四半期純利益	4,078	+7.5	4,410	+8.1
1株当たり四半期純利益	199円87銭		216円15銭	

決算の概要2

第3四半期会計期間 10月～12月



<単位:百万円、%>

	2014年3月期		2015年3月期	
	第3四半期会計期間		第3四半期会計期間	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	21,240	+6.7	21,827	+2.8
(既存店売上高)	—	+4.3	—	+1.1
営業総収入	15,057	+8.1	15,062	+0.0
販売費及び一般管理費	2,120	+4.5	2,165	+2.1
営業利益	3,113	+11.1	3,236	+4.0
経常利益	3,443	+12.0	3,527	+2.4
特別損失	—	—	—	—
四半期純利益	1,934	+12.1	2,057	+6.4
1株当たり四半期純利益	94円81銭		100円84銭	

第3四半期決算のポイント

出店状況

- 開店 17店舗、スクラップ&ビルド(既存店舗の活性化) 5店舗、閉店 4店舗
・北海道に初出店
- 2014年12月末 743店舗(2014年 3月末比+13店舗、2013年 12月末比+18店舗)

店舗運営形態

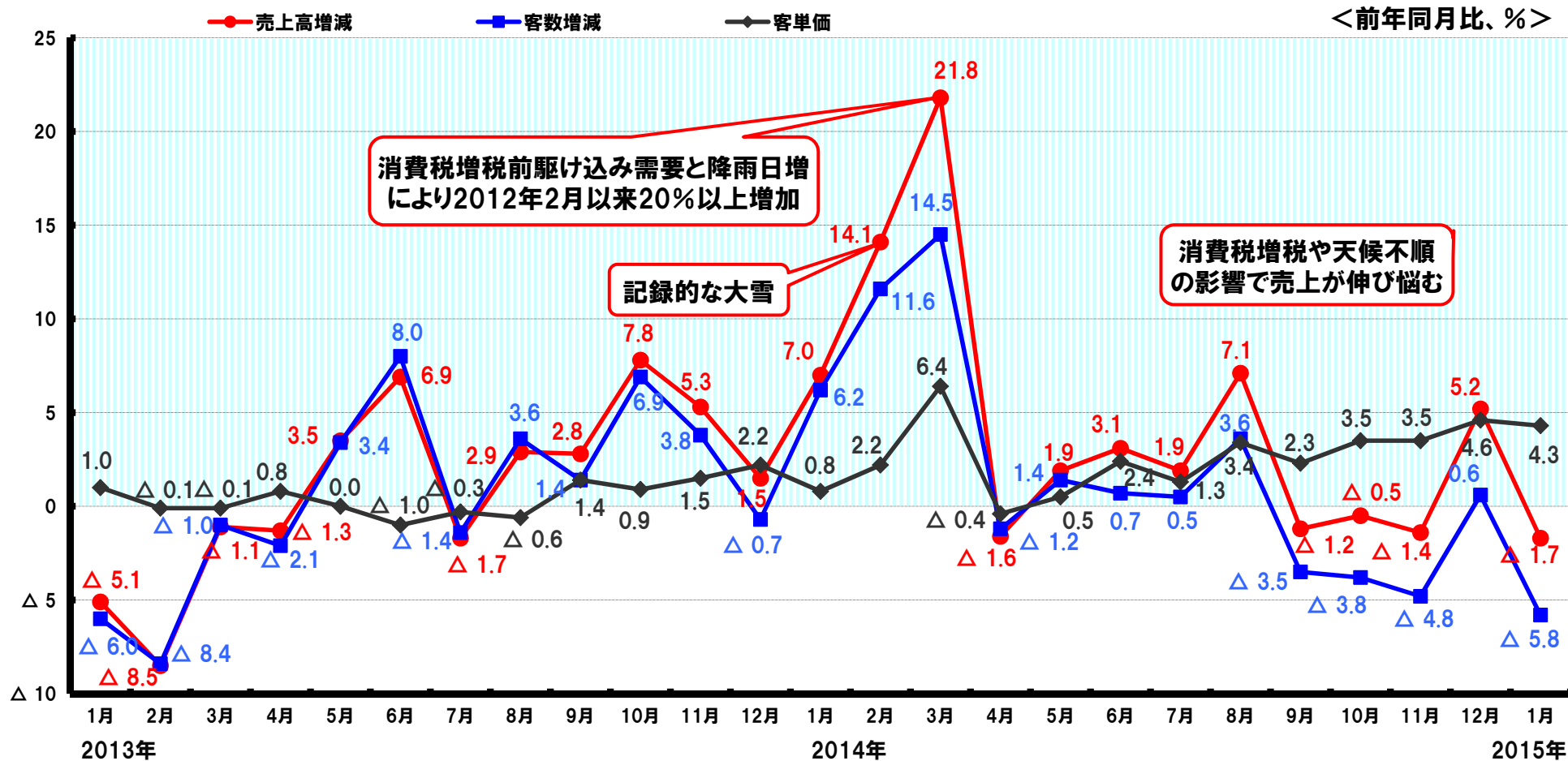
- フランチャイズ・ストア(FC店舗)2014年 12月末 642店舗(2013年 12月末比+23店舗)
- 直営店:業務委託店舗 76店舗、トレーニング・ストア 25店舗 合計101店舗
- フランチャイズ・ストア比率 86.4%(2013年 12月末比+1ポイント)

販売強化

- プライベート・ブランド(PB)商品 368アイテムを展開
- 天候や作業シーンに合わせて「選んで重ねる」防寒商品を重点販売
雨・雪・寒さに強い「防水防寒スーツ」の品揃えを強化
- 履歴発注システム活用の推進 稼働率 9月77.5%→12月80.9%

月次推移と要因

■ 既存店売上客数客単価月次増減



13/3期
4Q既存店売上
△5.1%

14/3期
1Q既存店売上
+3.1%

2Q既存店売上
+0.8%

3Q既存店売上
+4.3%

4Q既存店売上
+13.6%

15/3期
1Q既存店売上
+1.2%

2Q既存店売上
+2.4%

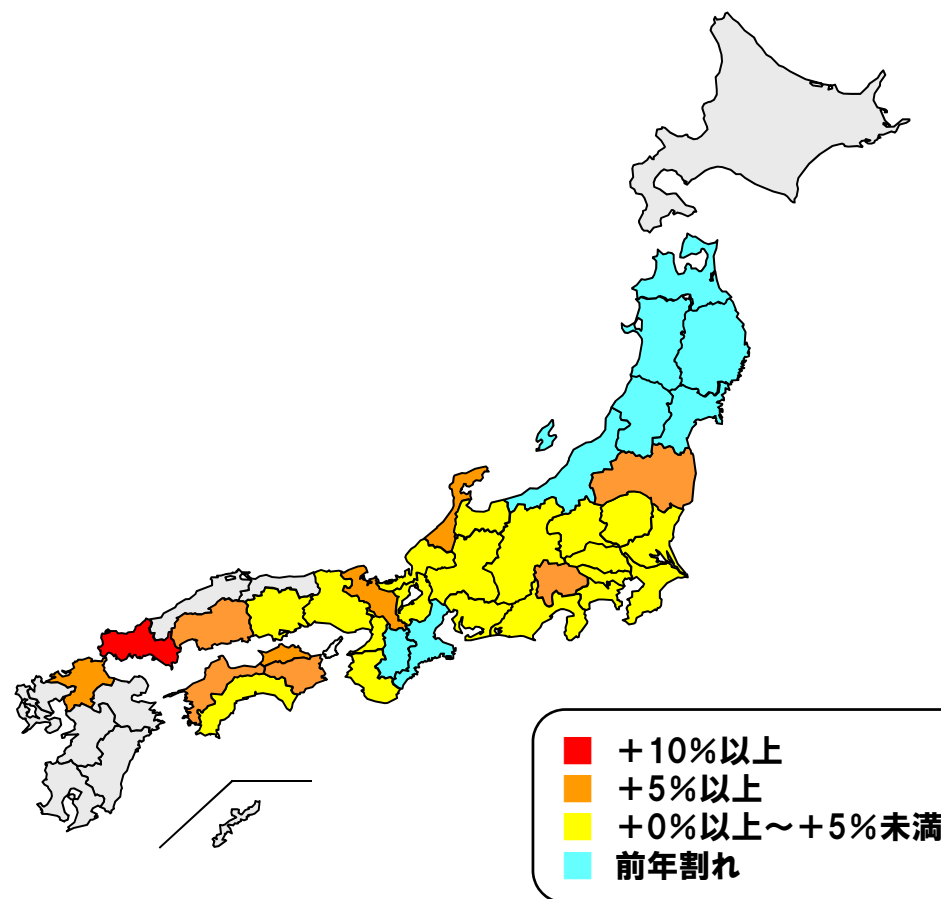
3Q既存店売上
+1.1%

チェーン全店売上高 540億円

	チェーン全店	既存店
売上高	+3.1%	+1.5%
客数	+0.8%	△0.9%
1日当たり平均客数	—	116人 (△1人)
客単価	2,415円	2,419円
	+2.3%	+2.4%
1品単価	885円	886円
	+40円	+40円
1人当たり買上点数	2.7点	2.7点
	△0.0点	△0.0点

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

■ 県別既存店前年同期比



商品別売上高と要因

■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2014年3月期 第3四半期累計期間		2015年3月期 第3四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	5,098	+3.3	5,216	+2.3	夏物は接触冷感・吸汗速乾のコンプレッション (着圧)ウェアやポロシャツなどのカジュアルウエ アが好調。
カジュアルウェア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	5,573	+3.7	5,973	+7.2	冬物は発熱・保温機能のインナーや長袖ハイネッ クシャツの販売が伸長。
ワーキングウェア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・着衣料等	15,455	+4.0	15,511	+0.4	ワーキングウェアでは季節商品は動いたものの、 通年商品は伸び悩む。
履物 安全靴・安全スニーカー・地下足 袋・長靴・厨房シューズ等	10,543	+4.6	10,860	+3.0	夏は局地的な大雨や台風の影響で長靴、合羽 などの雨関連商品の販売が伸長。
作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・合羽・ ヘルメット・マスク等	14,173	+8.9	14,934	+5.4	冬は12月から厳しい寒さの日が続き、品揃えを 充実させた防水防寒スーツの販売が好調。
その他 食品白衣・医療白衣・オフィス ユニフォーム・不織布作業服等	1,578	+3.2	1,562	△1.0	不織布用品(使い捨てタイプのツナギ服、マスク 等)の販売好調。一方で食品白衣は低迷。
合計	52,422	+5.3	54,059	+3.1	

商品別売上構成



■チェーン全店商品別売上構成比前年同期比較

<単位:%>

		2012年3月期 第3四半期 累計期間	2013年3月期 第3四半期 累計期間	2014年3月期 第3四半期 累計期間	2015年3月期 第3四半期 累計期間	前年同期増減	2013年3月期	2014年3月期
衣 料	■ファミリー衣料	9.8	9.9	9.7	9.6	△0.1	9.9	9.7
	■カジュアルウエア	10.8	10.8	10.6	11.1	+0.5	10.1	9.8
	■ワーキングウエア	29.6	29.9	29.5	28.7	△0.8	29.0	28.4
用 品	■履物	20.4	20.2	20.1	20.1	0.0	20.7	20.9
	■作業用品	26.2	26.1	27.1	27.6	+0.5	27.3	28.3
そ の 他	■白衣・ユニフォーム	3.2	3.1	3.0	2.9	△0.1	3.0	2.9
合計		100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0

第3四半期決算の概要

● **2015年3月期決算の見通し**

取組み状況

第3四半期決算の詳細

決算の見通し



<単位:百万円、%>

	2014年3月期		2015年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	68,801	+7.7	72,904	+6.0
(既存店売上高)	—	+5.3	—	+4.2
営業総収入	48,137	+6.8	51,646	+7.3
販売費及び一般管理費	8,136	+4.2	8,540	+5.0
営業利益	8,378	+13.3	9,032	+7.8
経常利益	9,503	+12.7	10,170	+7.0
特別損失	40	△26.4	45	+12.5
当期純利益	5,586	+10.7	6,199	+11.0
1株当たり当期純利益	273円81銭		303円85銭	
1株当たり配当金	83円00銭		83円00銭	

決算の見通しポイント



通期業績予想

■通期業績予想に対する進捗状況

	第2四半期	第3四半期
チェーン全店売上高	44.2%	74.2%
経常利益	39.5%	74.1%
純利益	37.9%	71.1%

- 経常利益 101億円 前期比 +7.0%
- 当期純利益 61億円 前期比 +11.0%
- 5期連続の増収増益を目指す。

第3四半期決算の概要

2015年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

第3四半期決算の詳細

出店進捗状況

人口の多い南関東、近畿エリアの出店拡大で客数増加を図る

2015年 3月期予定

- ・開店 23店舗、クローズ 4店舗
- ・スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 5店舗
- ・期末店舗数 749店舗(前期末比 +19店舗)

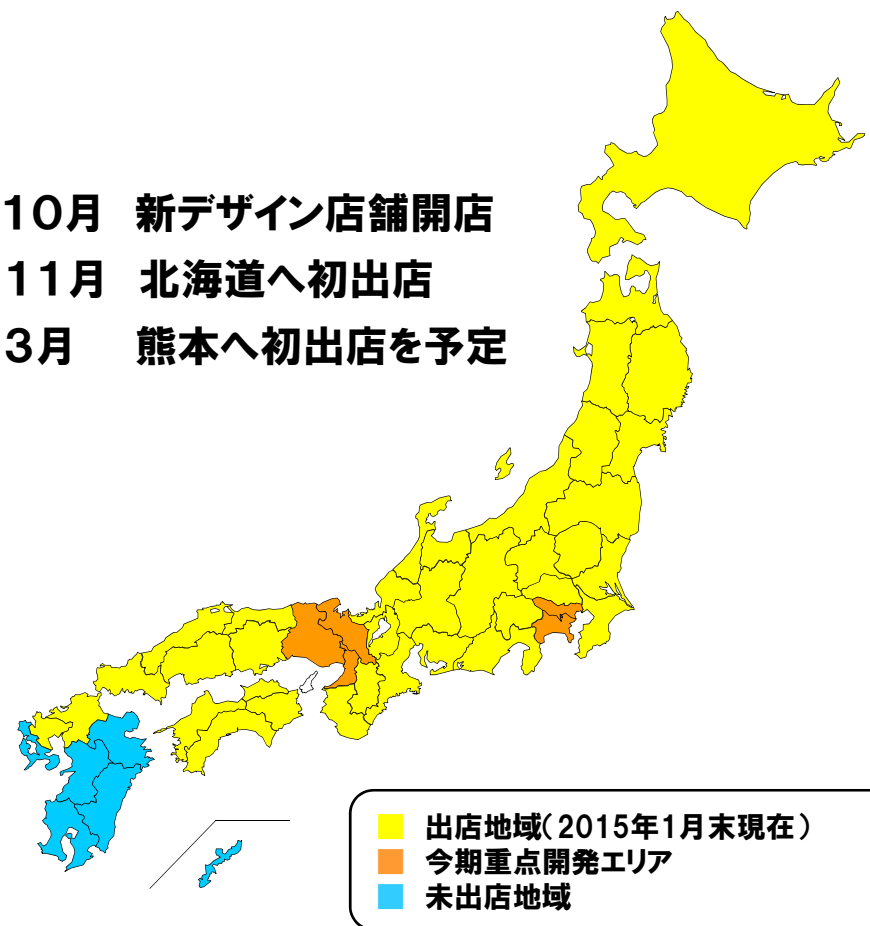
新規出店状況

<店舗数>

地域	4月~1月 出店実績	通期予定	期初計画
北海道	2	2	2
東北	1	1	1
関東	2	2	4
中部	1	3	1
近畿	3	4	6
中国	2	3	4
四国	3	3	3
九州	3	5	4
合計	17	23	25

※スクラップ&ビルドは含まれておりません。

- ・10月 新デザイン店舗開店
- ・11月 北海道へ初出店
- ・3月 熊本へ初出店を予定



フランチャイズ(FC)化の推進

個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

2015年 3月期予定

フランチャイズ・ストア(加盟店A契約) 643店舗(前期末比 +25店舗)

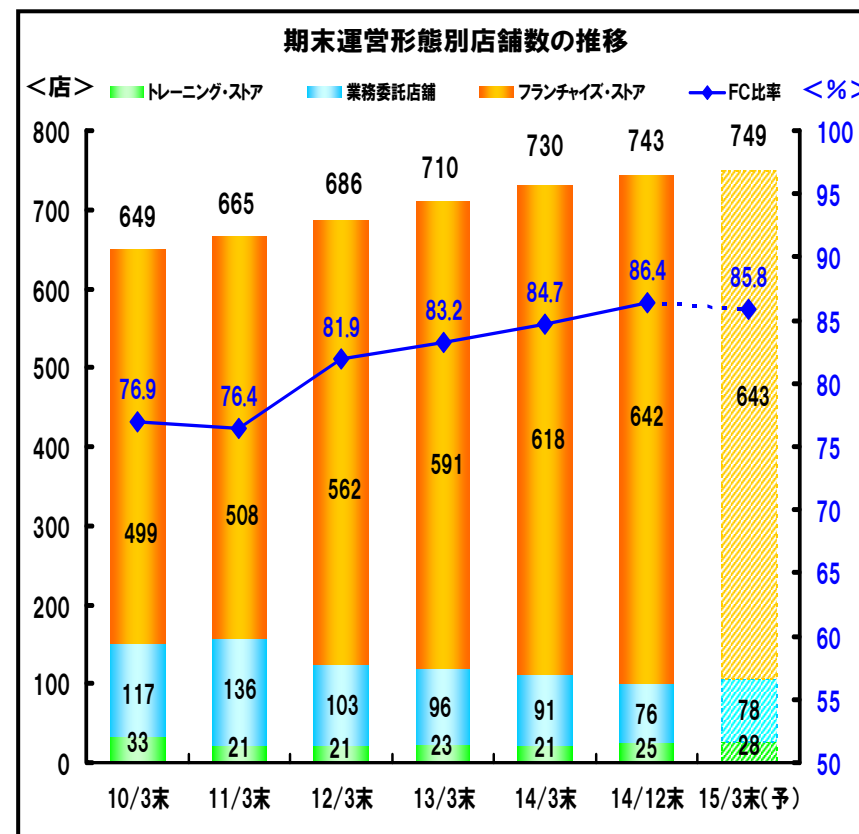
→フランチャイズ・ストア化の進行で期初計画より 4店舗増加を見込む

FC化状況

4月～12月の店舗運営形態の推移(開店含む)

	<店>		
	増加	減少	増減合計
フランチャイズ・ストア (内B契約からの変更)	+53 (33)	△29	+24
業務委託店舗 (内A契約からの変更)	+22 (0)	△37	△15
トレーニング・ストア	+41	△37	+4

・4月～12月の9ヶ月間の既存店1店舗平均売上高は
前年同期より 112万円向上。



プライベート・ブランド(PB)商品の開発

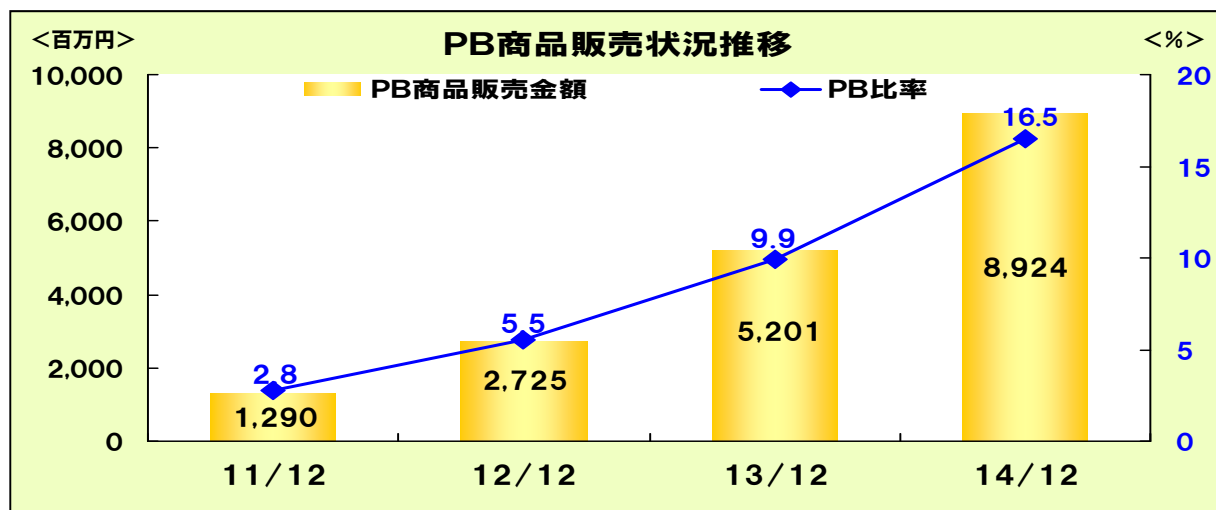
PB商品の開発で他社との差別化を推進

■ 2015年 3月期計画

- ・PB商品売上高 90億円 前期比 24%増
- ・チェーン全店売上高構成比 12.3%

■ PB商品の販売状況(2014年 4月～ 12月)

- ・PB商品 368アイテムを販売
- ・PB商品売上高 89億24百万円(前年同期比 +71.6%)
- ・チェーン全店売上高構成比 16.5%(前年同期比 +6.6ポイント)



プライベート・ブランド(PB)商品の開発

■防水防寒スーツACTIVE **新商品**

販売数 約30,000着

1店舗平均 約40着

生産国 ミャンマー



防水防寒スーツACTIVE
上下組 3,900円



制電加工裏起毛長袖ハイネック
580円

■制電加工裏起毛長袖ハイネック **新商品**

販売数 約130,000着

1店舗平均 約175着

生産国 中国

■防寒裏アルミジャンパー

販売数 約34,000着

前年比 34.1%増

生産国 バングラデシュ



防寒アルミジャンパー
3,900円



制電加工裏起毛長袖ハーフジップ
780円

■制電加工裏起毛長袖ハーフジップ

販売数 約80,000着

前年比 116.7%増

生産国 中国

第3四半期決算の概要

2015年3月期決算の見通し

取組み状況

第3四半期決算の詳細

貸借対照表1



<単位:百万円>

資産の部	2014年 3月期末	2015年3月期 第3四半期末	増減	増減要因
流動資産	36,838	38,166	1,328	
現金及び預金	26,040	26,525	485	税引前四半期純利益75億21百万円 減価償却費5億93百万円 未払金の増加4億54百万円 未払消費税等の増加4億41百万円 加盟店貸勘定の増加△5億78百万円 たな卸資産の増加△3億45百万円 仕入債務の減少△7億3百万円 法人税等支払額△41億71百万円 有形・無形固定資産取得△8億44百万円 配当金支払額△16億93百万円
加盟店貸勘定	4,965	5,543	578	対象店舗が39店舗増加(549店舗→588店舗)
商品	4,597	4,955	357	流通センター在庫が6億56百万円増加、 海外仕入の未着商品が2億34百万円減少、店舗在庫が65百万円減少
固定資産	16,156	16,713	556	
有形固定資産	9,016	9,522	506	
建物(純額)	3,698	3,936	238	出店・閉店状況 出店22店舗(S&B含む)、閉店4店舗
土地	2,966	2,966	—	出店形態 建物リース19店舗、土地リース3店舗
その他	2,351	2,620	268	
構築物(純額)	817	796	△20	
工具・器具・備品	585	629	43	
リース資産	942	1,184	241	10店舗で3億9百万円計上
無形固定資産	369	356	△12	ソフトウェアの償却
投資その他の資産	6,770	6,833	62	
差入保証金	5,407	5,481	74	建物リース契約での地主への建設協力金の差入
資産合計	52,994	54,880	1,885	

貸借対照表2



<単位:百万円>

負債/純資産の部	2014年 3月期末	2014年3月期 第3四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	10,082	8,956	△1,125	
買掛金・加盟店買掛金	4,093	3,390	△703	仕入高 14年3月 49億15百万円 14年12月 42億26百万円
未払法人税等	2,446	1,241	△1,204	
その他	2,150	2,945	794	
仮受(未払)消費税等	25	441	416	
未払金	1,452	1,845	393	加盟店分配金 2億68百万円
未払費用	317	251	△65	
固定負債	3,059	3,325	266	
資産除去債務	812	832	20	
その他	1,114	1,357	243	
リース債務	1,047	1,303	255	10店舗で2億33百万円計上
負債合計	13,141	12,282	△859	
株主資本	39,846	42,562	2,716	
純資産合計	39,852	42,597	2,744	自己資本比率77.6% 2.4ポイント増加
負債純資産合計	52,994	54,880	1,885	

損益計算書1



<単位:百万円、%>

	2014年3月期 第3四半期累計期間		2015年3月期 第3四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	9,933		10,151		+2.2	
加盟店からの収入	7,191		7,549		+5.0	加盟店期中平均店舗数 前第3四半期 611店舗、当第3四半期 633店舗 22店舗増 加盟店売上高 前第3四半期 473億69百万円、当第3四半期 491億 24百万円 3.7%増 荒利率 前第3四半期35.3%、当第3四半期35.5% 0.2ポイント増
その他の営業収入	2,742		2,602		△5.1	業務受託収入約1億円減少 賃貸料収入約24百万円減少
売上高	27,011		27,953		+3.5	
直営店売上高	5,053	(100.0)	4,934	(100.0)	△2.3	直営店期中平均店舗数105店舗(2店舗減)
加盟店向け商品供給売上高	21,958		23,018		+4.8	加盟店売上高前年同期比3.7%増
営業総収入	36,945	100.0	38,105	100.0	+3.1	
直営店売上原価	2,407	6.5	2,010	5.3	△16.5	
加盟店向け商品供給売上原価	21,958	59.5	23,018	60.4	+4.8	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	24,366	66.0	25,028	65.7	+2.7	

損益計算書2



<単位:百万円、%>

	2014年3月期 第3四半期累計期間		2015年3月期 第3四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(2,645)	(52.4)	(2,924)	(59.3)	+10.5	海外直接貿易取引の増加による仕入コストの減少で6.9%改善
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	12,579	34.0	13,076	34.3	+3.9	
販売費及び一般管理費	6,120	16.6	6,367	16.7	+4.0	増減要因 人件費 約28百万円増加 販売費 約90百万円増加 (ステップアップ賞報獎金 約92百万円増加) 流通センター運営費用 約1億61百万円増加 旅費交通費・減価償却費等 約1億56百万円増加 竜王センター・イニシャルコスト 約1億11百万円減少 地代家賃等 約77百万円減少
営業利益	6,458	17.5	6,708	17.6	+3.9	
営業外収益	860	2.3	885	2.3	+2.9	
営業外費用	37	0.1	53	0.1	+44.2	
為替差損	—	—	5	0.0	—	
経常利益	7,282	19.7	7,540	19.8	+3.5	
特別損失	4	—	19	—	+316.1	減損損失 POSレジ入替による廃棄損約5百万円 営業不振店5店舗、返却店2店舗、 転貸店2店舗で約14百万円
四半期純利益	4,078	11.0	4,410	11.6	+8.1	復興特別法人税の廃止で約1億30百万円増加

本資料お取扱に関してのお願い

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき
ありがとうございました。**



株式会社ワークマン

銘柄コード: 7564(JASDAQ)

お問い合わせ先: 経営企画部IR室

TEL: 03-3847-8190

E-mail: wm_seibi@workman.co.jp

<http://www.workman.co.jp/>